

---

**QA4 福島第一原発事故は、国際原子力事象評価尺度で「レベル 7」ですが、放射性物質放出の仕方は、チェルノブイリと違うのですか**

---

はい、違います。

チェルノブイリでは、原子炉が爆発した後、大規模な火災が発生し、多量の放射性物質が広範囲に拡散しました。福島第一原発事故では、水素爆発があったものの、原子炉本体ではなく、その外部であり、大規模かつ継続的な火災はありません。

ただ、放射性物質の放出が爆発的ではないかわりに、持続的である点は、留意しなければなりません。長期的な監視や、計画的な対応が必要となります。

---

出典：首相官邸ウェブサイト「東日本大震災への対応」より作成

公表日：2011年4月12日

更新日：2012年12月25日